

平成19年
(2007)



喜界きかい

3

No. 477



今月の紙面

- | | |
|--------|---|
| 2～3面 | 平成19年度施政方針 |
| 4～6面 | 平成19年度施政方針項目別主要施策抜粋① |
| 7面 | 有料広告を募ります！ |
| 8面 | 解き明かされる千年前のキカイガジマ |
| 9面 | 第2回喜界町花き品評会・研修会／サトウキビ株出し管理作業実演会／第24回奄美たんかん品評会 |
| 10～11面 | 喜界高校卒業生メッセージ |
| 12～13面 | まちの話題 |
| 14～15面 | お知らせ／教育委員会のとびら |
| 16面 | 喜界歌壇／戸籍の窓 ほか |

昭和三十一年七月三十一日～八月一日
喜小設立八十周年記念

あの日 あの頃

◆平成19年度施政方針◆

民間の潜在能力に期待する

～所信表明に併せ38件の議案上程～

今こそ助け合いの精神を！

平成十九年第一回議会定例会が三月六日開会し、三十
八件の議案が上程された。併せて加藤啓雄町長が平成十
九年度の町政運営の基本的な主要施策について所信を明
らかにする施政方針演説を行い、「島の美風として豊かな
人情や助け合いの精神がある。今こそその精神を復活さ
せることが必要」、「守ろうふるさとの美風、築こう心豊
かな潤いの喜界をスローガンに安心・安全で夢のもてる
町の創造に向けて全力で取り組む」など所信を表明した。



所信表明を述べる
加藤町長

◆所信表明概要

平成十九年第一回喜界町議
会定例会の開催にあたり町政
運営の基本方針について所信
を申し上げ、町民の皆様はじ
め、議員各位のご理解とご協

力をお願いしたいと存じ
ます。
昨年、本町にと
りまして町村合併五
十周年という節目の
年でありました。こ
の節目の年に、新庁
舎およびコミュニ
ティーセンターが完
成し、五月に合併五
十周年記念と併せて落成記念
式典を挙行いたしました。
また、四月から新造船
「フェリーあまみ」の就航が
実現いたしました。外海離島
の本町にとって、海上交通の
維持改善は大変重要でありま

す。現在のこのような財政の
厳しい中で、国・県の補助で
全面的に支援をいただき、近
代的な船が建造されたことは
特筆すべきことであり、町民
の皆様と、議員各位の本航路
存続に懸ける熱意をご理解い
ただいた、国・県の関係各位
に衷心より感謝申し上げます。
第でございます。

今後とも、町民生活の大動
脈である本航路維持にご理解
とご協力を賜りますようお願い
申し上げます。

空の玄関である喜界空港
ターミナル建設に向けた取り
組みとして、喜界空港整備調
査特別委員会の報告や要望
書、また昨年十一月に実施し
た町政懇談会での町民各位か
らのご意見を基に、「喜界空
港ターミナルビル建設計画
内検討委員会」を立ち上げ、
建設計画推進委員会設置要綱
や、建設に伴う検討事項の協
議をしているところでありま
す。

概算要求においては、これま
での財政健全化の努力を今後
とも継続し、引き続き歳出全
般にわたる徹底した見直しを
行い、歳出の抑制と所管を超
えた予算配分の重点化・効率
化を実施することとしており
ます。

最近のわが国経済は、これ
までの輸出・生産部門など
見られた停滞の時期を脱し、
企業部門の好調さが雇用、所
得環境の改善を通じて家計部
門へ普及しており、民間需要
中心の緩やかな回復が続くと
見込まれております。しかし
ながら、地方財政は依然とし
て厳しい状況にあり、国の経
済回復が実感できないのが現
状であります。

私が町政に与り、今年で七
年目を迎えます。
平成十二年の初就任早々か
ら市町村合併問題や国の三位
一体改革の影響を受けた財政
難問題等々、重要な課題が山
積する大変動期でございまし
た。私は、常に目線を町民の
皆様と同じ高さに置き、悩み
や問題意識を共有するため徹
底して情報を公開し、町民の
皆様の生の声を聞くことを心
掛けてまいりました。これま
で幾度も集落を回って町政懇



談会を開き、議会議員の皆様にも本音で申し上げ意見をお聞きし、市町村合併では単独で生き残りの道を選択いたしました。さらに気を引き締め、私たち職員と町民の皆様と心をひとつにして難局を乗り越えていきたいと考えております。今後も行財政大綱および行財政実施計画と「集中改革プラン」に掲げた目的・目標を胸に刻み、強力行財政改革を進めてまいります。

本年度も町単独補助金や助成金の見直しを行い、団体によっては、一割から五割のカットと廃止を実施いたします。また、依然として財政の厳しいことから、平成十六年度から引き続き四役の給料を一〇%カットいたします。

保育所の民営化につきましては、移管先法人の選定が終わり、今年度は関係機関と協議を進め平成二十年四月から実施できるよう作業を進めてまいります。

機構改革につきましては、今年度は地方自治法の改正により収入役室を会計課とし、財産管理課を廃止し地籍・登記業務と公園等の保全管理を建設課へ、公有財産管理業務を総務課へ移管いたします。

なかなか改善策が見いだせない国保診療所の件でございますが、平成十八年度は常勤の医師が不在で、一週間ごとの医師派遣体制をはじめ様々の問題があり、結果として決算見込みが約八千万円を超える赤字となる事態になりました。

このことにつきましては、大変深刻なことで受け止めこれまでに至った分析調査を徹底的に行い、今後診療所の存続の必要性を含め年度始めの早い時期に町政懇談会を開催し、広く町民の皆様にご意見を伺い、町議会議員の皆様にも諮りたいと思っております。

近年、少子・高齢化や環境、教育、防犯・防災など、地域社会の課題が複雑かつ多様化してきており、これらの課題に公平・画一的な従来の行政サービスだけでは十分に対応できないケースが多くなってきました。その一方で、民間が備えている潜在能力や資源を発揮して、自主的にこれらの課題の解決に取り組む民間活動が注目されています。

こうした民間活動団体と行政だけが協働することにより、行政だけでは難しかったきめ

細やかで柔軟な対応、新しいサービス、有効な取り組みが可能になります。

民間活動団体や協働により創出されるサービスは「新しい公共」とも呼ばれ、豊かな地域社会の創造に寄与するものと期待され、鹿児島県でも推進しているところです。

元来この島には、島の美風として豊かな人情や助け合いの精神があります。今こそその精神を復活させることが必要かと存じます。

今年度は手始めに、道路等の雑木、雑草の伐採作業等を行った集落へ支援をし、併せて地域の活性化に資したいと考えております。

先人から受け継いだこの豊かな自然に感謝し生きていくことが一番大切なことであります。「守ろうふるさとのお美風、築こう心豊かな潤いの喜界」をスローガンに安心・安全で夢もてる町の創造に向けて全力で取り組む所存でございます。

町民の皆様並びに議員各位のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成19年度施政方針項目別主要施策抜粋

①

農家の基盤強化を図ってまいります。

◆ゴマ振興

サトウキビの夏植え前作として推進しておりますが、昨年は栽培面積百八畝で、生産量・生産額とも過去最高となり、本町の重要品目となっております。日本一の白ゴマ産地として、今後も販路の拡大を押し進めながら、ゴマ農家の安定的生産を図るため、ゴマ選別機械の導入補助と自走式脱穀機の貸し出しを行うなど省力化や品質向上を図ってまいります。

◆園芸振興

営農支援センターで、野菜・花卉・果樹の苗供給や実証を本年度も行ってまいります。また、在来の島ミカンにおいては、近年ゴマダラカミキリ虫等の被害や老木化において、樹木の減少が進んでおります。本町は他の地域にない在来ミカンの宝庫であるため、同センターにおいて苗木の増殖を行い、広く町民に苗木の供給を図ってまいります。さらには本町農業を担う若い人材育成のために研修生制度も継続し、小・中・高校

◆糖業

本町の基幹産業である農業は亜熱帯という地域特性を生かし、サトウキビを主幹作物に肉用牛や花卉、果樹あるいは野菜を複合した体系を推進しているところですが、本年度も農業振興を大命題としてきたこれまでの「農業立島」の理念を踏襲し、緊縮財政の中でハードおよびソフト事業をバランスよく効率的に導入して複合体系の確立による農家の経営基盤と所得向上に努めてまいります。

平成十九年産からは新たなサトウキビ制度へと移行し、最低生産者価格が廃止され市場原理が導入されることとなっており、この制度により、砂糖の販売額（生産者分）と経営安定対策により、国から直接支払われる交付金を合わせた額が生産者の収入となります。国からの政策支援である交付金は、一定の要件を満たす者のみに支払われるものであることから、今年の五月下旬から手続きを始める予定でありあります。なお、平成十九年から二十一年までの三年間については、特例措置として、あまみ農業協同組合喜界地区サトウキビ部会への参加により、すべ



▲分蜜糖の搬出作業（湾港）。船は一路、福岡県箱崎港へ向かう。今年是一回の搬出量二〇〇ト、で好調に推移しています。

ての農家が支援の対象となります。今後、益々高齢化や後継者不足が進む中で、すべての生産者が支援対象となるよう、担い手を認定農業者への誘導促進や、集落営農組織化の推進を図りながら、認定農業者や大規模農家の育成のための、支援・指導を進めてまいります。

また、土づくり対策、種苗対策、病害虫対策、省力化対策等を実施し、本町の基幹作物であるサトウキビの安定的な生産体制が確保できるように関係機関・団体並びに地域が一体となって取り組んでまいります。

◆畜産

一連のBSE問題の混迷から抜け出し、全国的に素牛頭数の絶対的不足等により、高値安定で取引がされております。しかしながら、FTA（自由貿易協定）等新たな問題などがでてくる中で、価格への影響が懸念されており、今後の動向に注目してまいりたいと思っております。

す。FTA問題など先行き不透明ではありますが、当分はこの状態で推移していくと思われ、今後は購買者が今まで以上に産地の選択や収益性の高い子牛相場で購入しようとするなどから、産地間競争が更に激化する予想される中、それに打ち勝つためにも、優良素牛の導入と、濃厚飼料の適正給与と粗飼料主体の給与を再確認し、発育、血統など高位水準化に取り組んでまいります。

本町において、飼養農家の後継者問題や新規農家の掘り起こしを重要課題とし、町有牛制度、簡易新規牛舎事業などの利用推進に今後も努めてまいります。

平成十八年度から開始されている畜産基盤再編総合整備事業では、本年度から飼料畑造成、畜舎整備等のハード面について本格的に事業が開始されます。この事業により肉用牛の中核となる経営体を育成するとともに、産地間競争に負けない足腰の強い肉用牛



カンキツグリーニング病の撲滅を目指しています



◆野菜振興

生の体験学習も積極的に受け入れて、営農指導施設としての使命・役割を担えるよう運営してまいります。

重点品目のトマト・メロン・カボチャを中心に振興を図り、現地検討会等を行いながら、園芸農家の育成に努めてまいります。また、露地野菜の自然災害や病害虫対策として、平張施設の実証を行い、農家所得の向上や品質の向上を図ってまいります。

◆花卉振興

平成十七年度から平張施設が整備され、病害虫対策や品質向上は改善されつつありますが、品種によっては植え付け本数が少なく、また栽培期間が長いなどの問題があるため、定期的な巡回による個別指導と現地検討会を行ってまいります。また、平張施設については、平成十九年度より県

▲平張りハウスでは、花キ、野菜などの所得や品質向上が期待されています

◆果樹振興

事業から補助率の高い国の補助事業として導入されることから、農家負担の軽減と生産性および農家所得の向上を図ってまいります。

本町の重要品目であるタンカン・マンゴーを中心に振興を図ってまいります。また、平成十五年十二月に感染樹が発見された、カンキツグリーニング病は、これまでに大朝戸集落で十七本確認されており、集落の方々の協力のもとで、国や県の指導を頂きながら、蔓延防止の啓発活動や防除対策を行い、カンキツグリーニング病の撲滅を行ってまいります。

◆アリモドキゾウムシ根絶事業

現在、不妊虫放飼による防除を上嘉鉄地区で継続して行っており、現在ではほぼ根絶状態となっています。本年度は同地区以外での密度抑圧防除も開始される予定で、全島根絶に向けた取り組みが本格化していきます。郡内のアリモドキゾウムシ根絶の第一段階として本町で実施されている本事業に、引き続き支援

◆県営畑地帯総合整備事業（担い手型）

前年度に引き続き城久地区の面整備を実施してまいります。また、畑地かんがい排水事業につきましては、平成九年度からスタートし順調に整備が推進され、すでに平成十八年度末においては、約六三%が整備されております。本年度も引き続きムチャカナ地区を含めた五地区で二百十畝を整備し、水を利用した畑かん管農体型の推進を図ってまいります。海岸保全施設整備事業につきましては、平成十七年度の台風14号で白水地区の背後の耕地が高潮によって多大な被害を受けたことは記憶に新しいところであり、本年度から背後地の耕地を保全するために、整備を進めてまいります。

◆農地・水・農村環境保全 全向上活動支援事業

平成十九年度から町内五地区で実施することとなりました。この事業の目的は、過疎化・高齢化に伴い土地改良施設の維持管理が困難となっている現状に鑑み、国・県・町

の交付金で農業者だけでなく、地域住民・関係団体等が広く参加できる活動組織を新たに作り、これまでの保全活動に加えて、施設を長持ちさせるような細かな手入れや、農村の自然や景観などを守ることです。

◆地下ダム関連施設の維持管理

引き続き国の補助を受けた基幹水利施設管理事業を継続し、維持管理に係る経費の軽減を図ってまいります。

◆林業振興

二十一世紀、人類が直面している地球温暖化対策に積極的に取り組まなければなりません。森林がもつ多様な環境保全と二酸化炭素吸収作用が、最も重要なこととなっております。本町におきましても、森林の果たす役割は大きく、造林、森林管理と進めているところであり、島の水瓶である百之台地区が唯一の森林地帯であることから、水源かん養林等の公益的機能を高めるための整備を森林整備計画に基づき長期的に推進してまいります。また、海岸地域においての森林は、台風等



農業施設の維持管理や自然・環境保護など町民が参加して活動する「農地・水・農村環境保全向上活動支援事業」



の被害軽減を目的とした重要な防災林で、景観対策も含め整備を行ってまいります。また、松食い虫被害で喪失した松林を復活するため、新たにクロマツの造林整備を行います。全国的にも有名な海を渡る蝶「アサギマダラ」については、滝川林道を中心に生息環境の保全に努めてまいります。

◆ 農政振興

本町農業の担い手の育成と農業・農村の活性化を図るために、これまでに様々な施策による農業振興を講じてまいりました。特に認定農業者の経営改善計画策定支援、畑かん営農推進、サトウキビ増産プロジェクト、品目別経営安定対策、農産物生産環境・食の安心安全に配慮した農業の推進、地産地消の普及・定着による地域の活性化等に取り組んでまいりました。本年度も継続して、より一層の農家経営安定のための支援を行ってまいります。

▲ 海を渡る蝶として近年脚光を浴びる「アサギマダラ」。マーキングも盛んに行われています

た、平成十九年度から新規事業で認定農業者・新規就農・集落営農をサポートするために担い手アクションサポート事業を導入し、経営や技術に関する相談に一元的に応じる体制を整備して、多様な担い手の経営発展に応じた支援活動を実施してまいります。

◆ 農産物加工センター

近年、社会情勢の変化に伴い「地産地消」「食の安心・安全」に対する関心が高まる中で、本町においても地場産のゴマ・そら豆等の加工品が商品化がされる中、島ミカン、トマト等の地場産物の食材についても、商品化につなげるため現在、試作品に取り組んでいくところです。町民各位が活用することによってその中から様々なアイデアが生まれ、やがては新しい特産品として再生できればと期待をしているところであります。今後新たな特産品の発掘の場として、開発、研究の拠点として位置付け、それぞれの特産品に携わる企業グループの活動を支援してまいります。

◆ 商工業

時代に対応した新しい感

覚、新しい経営手法を取り入れるなど、新たな経営努力が肝要であり、行政としても商工会と連携を図りながら経営体質の改善強化等、これからの課題克服に最善の努力を傾注する所存でございます。

◆ 観光

近年の特色として、スロースタイルがテーマの、癒しや自然体験を目的にした滞在型が主流となっております。文化遺産である「サンゴの石垣」や保護蝶オオゴマダラ、渡り蝶アサギマダラ等、本町の恵まれた自然を生かした観光客誘致施策を構じてまいります。

◆ 各公園施設や公共施設

清掃および除草等を定期的に行い、利用者が快適に利用できるように施設面の環境整備と維持補修に努め、町民並びに観光客に親しまれる施設として円滑な管理運営を図ってまいります。

◆ 国民健康保険 老人医療事業

高齢化社会を迎えますます増大している医療費を抑制し、持続可能な制度にするために医療制度改革が行われま

した。誰でも安心して良質な医療サービスを受けられる制度の安定的運営を行ってまいります。

老人医療制度は、平成二十年度から後期高齢者医療制度へと移行しますが、その運営主体となる広域連合が設立されます。関係機関と連携を密にし、新制度への移行がスムーズに行えるよう準備をいたします。

◆ 健康増進対策

各地区で毎月定期的に行っている血圧測定等の健康相談を引き続き実施いたします。基本健康診査、胃がん・肺がん・子宮がん・大腸がん検診等も引き続き実施しますが、受診率が一五〜三〇%と低迷しているため、早期発見・早期治療による医療費抑制のためにも受診率の向上に努めてまいります。

生活習慣病は、重点的に対策を講じる必要がある疾患として、がん、脳卒中、心臓病、糖尿病、高血圧および高脂血症が挙げられています。食生活や運動など生活習慣の改善等について、啓発指導を行ってまいります。

有料 広告 を募ります！

有料広告事業のご案内

町内・町外（ただし基準あり）の事業所や店舗などをお持ちの皆さま、町の広報やホームページに広告を掲載して会社やお店のPRをしませんか。

町民や全国の広報愛読者、公共機関などを中心とした対象者への宣伝媒体として最適です。サービスや商品の紹介など、販売促進や集客にご利用ください。

有料広告事業の導入について

喜界町は、現在、行財政改革の取り組みとして、さまざまな経費節減策や、歳入の確保について検討しています。その一環として、「広報きかい」「町ホームページ」に有料広告を掲載し、その収益を印刷経費等にあてることにしました。

この有料広告掲載にあたっては、町内・町外事業所（優先順位等あり）の育成・振興を図ることも目的のひとつに実施されます。

広告の概要は、次のとおりです。

1 広告掲載媒体の概要

(1) 「広報きかい」

名称／「広報きかい」

規格／サイズA4判・ページ数16P

発行部数／5,500部（うち島外約1,100部）

(2) 「喜界町ホームページ」

平均アクセス数

300／日

2 仕様及び料金（一部）

(1) 広報きかい

2色刷りとカラー印刷

例えば…カラー印刷

縦6.0cm×横9.1cm（半段）→5,000円

(2) 町ホームページ

例えば…縦40～70ピクセル×横150ピクセル

（6KB以内）→1カ月10,000円

申し込みや料金などの詳しい内容については、役場企画課（0997-65-1111）までお問い合わせください。

なお、町ホームページ上では、実施要綱と申込書などの閲覧や印刷が可能です。

是非アクセスしてください。

解き明かされる千年前のキカイガジマ



遺跡群をめぐる2島で公開シンポジウム

考古学の分野でも文献史学の分野でも、新たな調査研究成果が多数獲得されはじめ、今や全国の考古学や文献史学の専門家から熱い視線が送られる喜界島の『城久遺跡群』。この遺跡群をめぐる、奄美大島と喜界島二島の海をわたって二月十一日の両日、奄美市名瀬公民館と町自然休養村管理センターで公開シンポジウムが開催された。

古代・中世史研究の第一人者である、国学院大の鈴木靖民教授など、県内外の研究者ら総勢十二人が城久遺跡群の位置づけなどについて基調講演や研究発表などを行った。会場を訪れた町民らは、研究によって解き明かされていく千年前の島の位置付けを学び、十二日には城久遺跡群などの現地見学も行われた。

さらに役所の可能性も考えられる大型建物跡なども確認されている。これらの出土資料から福岡県の大宰府との関連が極めて強いとの見解が相次ぎ、来島する研究者も多く、考古学や文献史学のファンから期待が寄せられている。

奄美大会の概要

・二月十日
 ・参加者約百五十人
 内容Ⅱ基調講演↓基調報告↓研究発表↓パネル討議

奄美大会では、まず、国学院大学の鈴木靖民教授が『喜界島城久遺跡群と古代南島社会』と題して講演を行った。

これまでの経過
 四年前から始まり、調査を進める中で「出土品の大半が『大和色』が濃いことから、大和朝廷が奄美を傘下に組み入れ、琉球弧に直接影響を及ぼしていた証拠だ」と琉球大学池田教授らが指摘した。出土品には、中国製青磁片や土師器片など国の役所跡しか出土しない貴重な品々も多く、

鈴木靖民教授は「喜界島は東アジア世界を含めた中で、ヤコウガイなど特産物を日本に送り出す支配・交易の拠点だった」と指摘。続いて町教育委員会の澄田直敏主査が「城久遺跡群は十三万平方メートルを超える広さ。規模もさることながら掘立柱建物跡の数の多さや規格性の高い建物跡、火葬骨に副葬品を伴う複数の土坑墓などの遺構が確認されている。

また、これまでの確認事例で南限を変えた越州窯系青磁の出土や中国、朝鮮半島産と思われる陶磁器、九州島産のものと思われる土師器や須恵器など出土している遺物がほとんど島外産のものばかりで占められ、多くの研究者から注目を集めている」とスライドを交えながら報告した。

続く研究発表では、琉球大学の山里純一氏、ラ・サール学園高等部の永山修一氏、広島県立歴史博物館の鈴木康之氏、太宰府市教育委員会の中島恒次郎氏、鹿児島県立埋蔵文化財センターの池畑耕一氏らが、鈴木氏と澄田氏の講演、報告を受けて、文献史学と考古学の面からそれぞれ発表を行った。

パネル討議では、城久遺跡群の位置付けをめぐる、「日本国家が設けた支配拠点では『日本と東アジアをつなぐ交流センターだ』などと、活発な議論が交わされた。

喜界大会の概要

・二月十一・十二日
 ・参加者約三百五十人
 内容Ⅱ基調講演↓奄美大会報告↓研究発表↓現地見学
 当日は会場で立ち見が出る

最初の聴衆者が訪れ、研究者らの話に熱心に耳を傾けていた。

最初に、東大大学院の村井章介教授が「古代・中世のキカイガジマ」と題し、講演を行った。村井氏は『小右記』（九九七年）などの文献から「喜界島は朝鮮半島と琉球を結ぶ交易路の拠点として海のルートが既にあった。城久遺跡群も拠点の一つだった」と指摘。その上で、外部の人と島の人の関係を分析し、「それが島の歴史にどのような影響を与えたか今一度地元の人には考えてほしい」などと述べた。

続いて研究発表では、関東学院大学の田中史生氏、奄美市教育委員会の高梨修氏、九州国立博物館の赤司善彦氏らが城久遺跡群研究の展望と課題をそれぞれの視点から発表した。

最後に国学院大学の鈴木教授が「この遺跡を『全国版』にしてほしい」と力強く町民に呼びかけた。

このシンポジウムは文部科学省科学研究費補助金特定領域研究の一環で、池田榮史琉大教授らの研究チームが企画、開催した。

品質向上目指し品評会と研修会



キクの栽培技術向上などの目的で「第2回喜界町花き品評会(キク)・研修会」が二月二十一・二十二日、町役場ロビーなどで開かれた。

品評会に先立ち行われた研修会は、大島農業改良普及センターと町産業振興課がキク農家の品質向上と生産意欲を図る目的で今年度から開かれ、町内のキク農家ら二十人が参加。同普及所からは『島の直面する課題』として、病害虫の防除体系の確立に向けての説明があった。また、志布志市の潤野八郎氏(キク生産農家)が「こだわりの一品を創る。私の技術哲学と経営

理念」と題して、講演を行い、翌二十二日には、出荷時の切り残しによる単収減を抑える方法のひとつとして『接触わい化器材の作成方法と成果』について解説した。参加者は、個人販売で活躍する潤野氏の三十五年にわたる栽培技術の一端に触れた。

品評会には、町内のキク生産農家が丹精込めて栽培した

キビ株出しの適期管理で収穫アップを



サトウキビ株出し管理作業実演会が二月十六日、小野津、羽里の圃場であり、収穫作業の合間をぬって参加した農家や関係機関、約五十人が参加した。

国の「サトウキビ増産プロ

スプレー菊や小菊二十一点が出品された。審査は同普及所職員や町産業振興課、生産者ら三十人が品種の特性や草姿など五項目の基準に審査を行った。

区の展示圃場では、株出し管理機と株ぞろえ機で作業を行った区域と未実施の区域を比べると単収で一割二割、茎数で三割程度増収した」と実績効果を説明、単収増の実現に向けて三月下旬までの適期

審査結果(敬称略)
【スプレーの部】
▽金賞・銀賞 永井嘉文
▽銅賞 直喜一郎

【小ギクの部】
▽金賞 太田恒雄
▽銀賞 吉岡正雄
▽銅賞 太田綾乃

ジエクト」の中で、増産目標達成に向けての取り組みとして「早期株出し管理作業の推進」が掲げられており、町糖業振興会と大島農業改良普及センターが主催した。

実演会では、トラクターにカッターなどを取り付け、根切り、排土、株ぞろえ、施肥、除草剤散布までの一貫作業が行える株出し管理機と、根切り、排土、株ぞろえまで作業可能な株ぞろえ機で根切りから株ぞろえまでの作業が行われ、参加者は実際に作業を終えた圃場に入り、機性能、実用性などを確認した。

大島農業改良普及センターは「二〇〇六年度産の羽里地

高岡農園が金賞に輝く



管理を呼びかけた。町産業振興課は「このように機能性を確認いただき、株出しの早期・適期管理が次の収穫アップにつなげてほしい」と話した。

あたり、糖度、酸度のほか玉ぞろい、果形、着色など入念に採点し、総合点で競った。審査の結果、平均糖度は

11・37度、平均酸度は1・13度。高岡さんのは糖度12・60度、平均酸度は0・97度。

奄美たんかん品評会

第二十四回奄美たんかん品評会が二月八日、奄美市住用町見里の奄美体験交流館であった。今回から出品規格を

2L玉から1Lサイズに変更。奄美大島と喜界、徳之島の一市六町二村から五十点が出品され、審査の結果、金賞に高岡農園(高岡清代表)が本町初の金賞に輝いた。

審査は県農業開発総合センター大島支場職員など五人が

この受賞に町産業振興課の職員は「町としても金賞の受賞は長年の夢だった。これも生産者が長年が積み重ねた努力と創意工夫のたまもの」と奄美果樹のエース・タンカンでの金賞受賞に喜びを表した。

高岡さんはタンカン栽培、四十一年。口コミで人気が広がり、消費者の中には「食べさせたくもあり、食べさせたくもなし」と希少価値を評価してくれる嬉しいお便りを届ける人もいる。「もつと品質の良いものを作っていきたい」と語る高岡さんの横顔には向上心がみなぎっていた。

喜界高校卒業生メッセージ

●普通科A●

岩井家の 三男坊は 旅立
 ちます。 悲しみおさえて
 見送って 岩井 辰矢
 夢背負い 島を離れて 希
 望へと 期待と不安 頑張れ
 自分 岡本 弘樹

18年 みんなと過ごした
 この日々を 忘れはしない
 俺の夢 くじけず目指し
 夢叶え 世話になった親に
 恩返しを 金江 勉
 夢光(ゆめひかり) 叶わず
 消えて 夢は闇 でも、止ま



今始まる!



れない 欠片(ゆめ)がある
 から 鎌田 文明
 あと2年 キツイが支援お
 願います。 そのあととして
 やる 親孝行! 黒木 雅人
 栄家の 跡とりムスコ
 行ってきます。 必ず「カリ」
 は 返します。 榮 鉄兵
 必ずなる 一流音響 エン
 ジニア そしたらみんなに
 恩返ししよう 鮫島 潤
 夏は暑い 冬は寒い しか
 し変わらぬ温かさ ふと、ほ
 くは考えた それは母の愛情
 でござる 富田 健太
 今はまだ 名前負けする
 僕だけど いつか必ず 力三
 (親父) 超え 鍋倉 力也
 夢叶え 帰ってくるわ 西
 川家 マーキも まちこも

大好きよ♥ 西川 裕太
 この島で 生まれ育って
 18年 集いし友は 永遠の思
 い出 萩原 佑介
 二度と来ぬ 今という日々
 を 大切に 愛する母へ 感
 謝し、旅立つ 東 正大
 ばあちゃんに 恥ずかしい
 けど 手紙書く 短い手紙
 ありがとう 福島 大地
 向井家の 自慢の息子 福
 岡へ あとは2人で ラブラ
 ブしちゃえ♥ 向井 武朗
 ゆりかごに ゆられていた
 私 優しいさの風に吹かれて
 未来へはばたく 私達らしく
 賀川 英明
 喜界島 この島で育った喜
 びを いつまでたっても わ
 すれない 吉山 亮
 春風に 夢乗せ届け あす
 の道 心に願う 幸せな日々
 生島 芳枝
 ついに来る 喜界島をはな
 れる日 夢見た未来 これか
 らはじまる 稲津 有香
 うぶ声を あげて早18年
 岩切家の 娘でよかったな♥
 岩切 桃子
 両親が 与えてくれた 宝
 物 自分の足で 歩いていく
 岩崎 美枝
 お母さん いつもあなたか
 い その笑顔 あなたのよう
 な ナースになります♥
 岩村 麻未
 いつまでも 笑顔忘れず
 いきていく 辛い時でも
 笑顔が一番♥ 上間 笑菜
 18年間 育ててくれた 両
 親に 立派になって おんが
 えし 叶 杏里
 くじけても みんなの笑顔
 思いだし 励みにしながら
 頑張るよ♥ 重野 里美
 ありがとう! 私が会えた
 皆さんに 成長してから
 帰って来るね。 澄江あすか
 戻らない この一瞬を 大
 切に 輝き抜いて 生きてい
 く 澄岡 朋恵
 悲しいぜ ジャイコと呼ばれ
 て 十数年 言わせてみせるぜ
 超かわいい♥ 体岡 章乃
 D卒業 ミッションだって
 乗れるけど いつか絶対 月
 になる♥ 友枝 生和
 D卒業 島で育った 暖か
 さで いつか絶対 太陽にな
 る♥ 廣 舞美
 基井家の 最後の娘 旅立ち
 ます 悲しまないでね あり
 がとお父さん 基井 友美
 幸せが 来る日を想う こ
 れからも 幸せ運ぶ 私は
 ハッピーガール♥ 泰田 明奈
 こんなにも 大きくなった
 よ ひゃくななじゅう! き



夢見た未来が

れいになって♡ 帰ってきま いっぱい 吉留 亜季
 す！ 柳澤 梓 今頃気付く 両親からの愛
 お母さんのように 優しい 情 友人の大切さ 島を離れ
 笑顔で お父さんのように 寂しさ 私の大切な宝物♡
 優しい心で 頑張ります 嘉 真喜乃

● 商業科 A ●

山岡 奈穂
 忘れない タマあのぬくも 忘れない あの時流した 悔
 り いつまでも そして叶え 二人の約束 山倉 千明
 3年間！ 同じ教室 同じ 涙を 頑張ろう 今度は笑っ
 て流せるように 板倉 健裕
 場所 この教室に 思いで 親孝行 いつか必ず その



日まで♡ 頑張ってみせま す。夢の地へ いざ出発 黒田 駿貴
 島を出て いつか立派な社 会人 頑張るぞ 親孝行 小山 誠
 両親 本当ありがとう！ 先生、本当 にごめんね！ 先輩、本当にサンキュッ！ 後輩、本当にカワイイです！ 喜界町 民、本当にファイト！ 栄 博樹
 お母さん 愛しています I LOVE YOU 佐田 尚平
 夢かない 島からはなれるこの 思い さみしさでかなしい 島へ の想いお袋の味 白川 健将
 3年間 とても長い日々だっ たけど いままでの日を 忘れ ずに生きる！ 瀬戸 直樹
 島を出て 辛い時には 野 球の練習思い出し それと君 を思い出し♡ 日本の為に汗 流す 竹下 昇

それぞれの 道を見つけた 我が友よ また会える日を ここ(喜界)で待っている： 習 辰幸
 いつの日にか かならず帰 るこの島へ 自分の夢をかな えて 島のみんな待っていて ね 西野 孝仁
 眠いけど 農大行ったら 頑張っ て 夢に向かって 不 眠不休 濱川 齊
 高校で 初めて始めたサッ カーに 夢をのせて 大分で 頑張るマス サッカー界の山 本KID 三田美将大
 五月蠅い教師と 今日でお 別れ： なんか淋しい今日こ の頃 先生今までアリガトウ ♡ニヤー IS OK 幸 昭仁
 春風に 輝く未来の 希望 の花 まぶしいほどに 輝け 自分 柳 竜生
 支えてくれた 両親に 夢を 叶えて 親孝行 勇 彩夏
 いつまでも荒木魂胸に秘め 仲間と離れる寂しさを 乗り 越え島で頑張ります！ I♥喜界 菊地 優美
 タメだと思っても直せなかった… ウツつき裏切り親泣かせた日々を… 今では とても後悔です。簡単には出来ない「親孝 行」を絶対すると誓います。 愛由美 自分 自分 行く道 極めて夢を 叶える お世話になった 人

達のために： 相良 沙織
 辛くなったら思い出す み んなの笑顔と 両親の 一生 懸命働く姿 園田満寿美
 大好きな父と母 姉妹一わ がままた娘は 第二のナイチ ンゲールになって 親孝行し に帰ってきます。直 由希乃
 お父さんお母さん 18年間、ホン トにお世話になりました。これか らいろいろな事に頑張る私を見守っ ていてね♡ 永井 章代
 18年 育ててくれた お母 さん 夢叶え ナースになる から待っていてね。西 瑞穂
 春風に 輝く未来の 希望 の花 夢で終わらず 自分の行 く道 松田 知香
 大切な 友達増えた 18年 保育士目指し 頑張ります 松村 泰葉
 お父さんお母さんありがとう つらくても負けずに頑張るよ 夢 叶うその日まで 松本 和美
 友♥家族♥海♥空♥音楽♥喜界島 愛する全てを胸に秘め夢に向かっ て 笑顔で前進！ 三浦 あや
 島出て 想い出胸に頑張 る。あたしとあなた♡
 そして皆… 良井このみ
 辛くても悲しい事があつて も 島での楽しい思い出思っ 出し 一生懸命 夢に向かっ て頑張ります。 吉見明唯子

東京マラソンで喜界アピール



湾在住の乾悟さん

東京で開催された「東京マラソン」の出場志願の応募数はなんと10万人。湾在住の乾悟（37）さんは、この難関に見事当選し、2月18日、東京都庁前から臨海副都心の東京ビックサイトまでの42.195^{キロ}のコースを約5時間かけて完走した。

乾さんは1月平均50^{キロ}のジョギングで鍛える努力の人。応募のきっかけは、ジョギングの延長にあった。インターネットで情報を収集し、メールで応募。惜しくも一次審査では落選したが、熱意が伝わったのか見事2次審査に当選し、参加に至った。

喜界島のTシャツで島をアピールして走った乾さんの感想は「東京のど真ん中を走る気分は爽快だった」。

医療従事者ら29人 救命処置学ぶ 第40回二次心肺蘇生・教育講習会



第40回二次心肺蘇生・教育講習会（TCLS）が2月17・18の両日、潮観園（旧）で開かれ、徳洲会病院や診療所、消防分署、医師ら29人が参加した。講習会は、医療従事者を対象に実践的な心肺蘇生トレーニングを行うもので、日本救急医学会認定のICLSの講習会も兼ねている。

講義は、心肺停止に応じた様々な救命処置の方法、AED（自動体外式除細動器）の使い方、気道確保など本格的なシミュレーションを活用して実技講習を実施。2日目は、不整脈の講義と筆記試験・解説・成果を試す認定試験が行われ、全員が終了証書を手にした。

主催した徳洲会病院の担当者は「参加された方が、それぞれの職場で、町民の生命を守る重要な役割を更に担ってほしい」と期待を寄せた。

まちの話題

TOWN NEWS



テーマは「東海道五十三次」

第15回嶺美会創作押し絵展（吉嶺美智子主宰）が2月10日から5日間、町コミュニティーセンター多目的ホールで開かれた。会場を新たに開かれた展示会には、延べ300人が訪れ、会員が2年の月日を費やして制作した作品50点を鑑賞した。

今回の展示会のテーマは、創作押し絵の中で最も難しいとされる「東海道五十三次」。吉嶺さんは「この題材は人物が小さく、細かい作業が必要。手先が器用であることと、根気が必要」と話した。

高文連賞受賞

県高校美術展



喜高の鈴木絢子さん

このほど、鹿児島市立美術館で開催された第57回鹿児島県高校美術展で、県内の高校生が描いた作品800点の中から喜界高校の鈴木絢子さんが「高文連賞」を受賞。平成19年度、島根県で開催される「第31回全国高等学校総合文化祭」の出場権を獲得した。

鈴木さんは約3か月かけて、人物と背景の植物の色彩などに気をつけながら人物画「相里さん」を描き上げた。

鈴木さんは全国大会に向けて「全国展は凄い作品が揃うと聞く。これからも一生懸命描いていきたい」と抱負を語った。





ゆとりの校舎完成

～大規模改修工事の完了祝う～

喜界高校特別教室・普通教室棟の耐震補強・大規模改修工事完成に伴う竣工式が2月28日、同校体育館で行われ、尾口義男校長はじめ学校関係者や県教育委員会、同窓会、PTAらが出席。装いも新たに新しい風を育む校舎の完成を祝った。

喜界高校

式典では尾口校長が「和風木造の良さを生かし、県内でも有数のゆとりある校舎に改修整備していただいた」と感謝を述べ、同窓会会長の喜久秀人氏は「我々の時代はあばらやの中で志を持ち学習に勤しんだ。皆さんはこのような立派な校舎の中で学習ができる。後は一人ひとりの努力が大事」と激励した。

最後に、生徒会長の梶原圭君が「今までは古い校舎が伝統の証とされていたが、このように白く輝く校舎と共に歩みはじめると気持ちが新たになる。これからは輝きをます喜界高校になるよう生徒一丸となってがんばります」と決意を述べた。



喜界町スポーツタウンミーティング

文部科学省の「子供の体力向上実践事業」の一環で「喜界町スポーツタウンミーティング」が2月10日、町体育館で開かれた。

当日は、小学生スポーツ大使が鹿児島実業高校サッカー部での体験や学習塾の見学、南日本陸上競技大会の体験を、上嘉鉄小学校の星原貴光教諭が3年間の取り組みの成果を発表。併せて鹿児島大学の武隈晃教授による講演、健康運動指導士の吉留早木子さんによる親子レクリエーションの指導があった。

星原教諭は「5分間プログラムなどの運動を実践することで一定の学習や運動能力の向上が図られている」と話し、「課題は朝食の摂取、睡眠時間の確保などが挙げられる」と家庭での生活改善の取り組みを呼びかけた。

小学生
スポーツ
大使が
体験を
発表

還暦の 再会誓う

昭和32年生が
記念植樹



島で暮らす昭和32年生まれ30人が2月10日、空港の一角にある関西の森に竜舌蘭を植樹した。

同窓生らは、49歳の厄払いに植樹をし、還暦を迎えた時に全国に散らばる仲間とこの地で再会しようと段取りし、この植樹を企画した。

今回の植樹を機に、今後は全国からカンパを募り、サンゴの碑の建立も計画している。

行財政改革進捗状況②

【時代に即応した組織・機構の見直し】

人事、定員等の管理業務の強化を図る	職員の定員管理と合わせて見直しを実施中
財政と企画（調整）を同一課に配置することにより、行財政の整合性と総合調整機能の強化を図る	現在、検討中
財産台帳、未登記物件の登記事務、地籍調査、本町の財産に関する事務の強化を図る	平成16年度から実施
収入役制度の廃止を検討する	現在、検討中
農業に関する業務を集約し農業施策の強化を図る	平成18年度から実施
水道事業、農業集落排水事業、公共下水道、小型合併処理浄化槽事業を集約し水環境に関する業務の強化を図る	平成16年度から実施

お知らせ

保健福祉課からのお知らせ

▽児童手当の手続きを忘れずに

出生、転入等により新たに受給資格が生じたときや転出されるときは、役場保健福祉課窓口で届出をしてください(公務員は職場に)。児童手当は、認定請求した翌月から消滅した月まで支給されま

○支給資格

生まれた日の翌月から小学校6年修了まで

○支給金額(月額)

最初の子ども五千元(月額)
二人目の子ども五千元(月額)
三人目以降の子ども一万円(月額)

(月額)

平成十九年四月から三歳未満の子ども一律一万円(月額)ただし、三歳以上からは、現行のとおりです。

▽ご存じですか、児童扶養手当・特別児童扶養手当

○児童扶養手当は、父親のいない児童(父親が重度の障害

である場合を含む)の母や、母にかわってその児童を養育している人に、特別児童扶養手当は、身体または精神に障害のある20歳未満の児童の福祉の向上に役立てるためその児童を監護する父もしくは母、または父母にかわってその児童を養育している人に支給されます。

手当を受けるための手続き等詳しいことは保健福祉課窓口へお尋ねください。

▽問い合わせ先
☎0997(65) 1111

JICA「シニア海外ボランティア」平成十九年度春募集

独立行政法人国際協力機構(以下「JICA」とする)では、平成十九年度の春募集として、下記の要領で「シニア海外ボランティア」を募集します。

シニア海外ボランティアは、幅広い技術・豊かな経験を活かして、開発途上国の人々と相互理解を図りながら彼・彼女らの自助努力を促す形で協力活動を展開していく海外でのボランティアです。

○応募期間
平成19年4月10日(火)～

5月25日(金)

○応募資格

満40歳から69歳(募集締切日締切日時点)までの日本国籍を持つ方

○募集人数

約500人

○募集分野

計画・行政、公共・公益事業、農林水産、鉱工業、エネルギー、商業・観光、人的資源、保健・医療、社会福祉の9分野

○派遣国

アジア、アフリカ、中南米、中近東、大洋州の50国

▽問い合わせ先

JICA九州
5093(671)8349
詳しくはJICAホームページ
<http://www.jica.go.jp/>

確定申告が間違っていたときなどは

所得税や消費税および地方消費税の確定申告書を提出した後で、その記載内容に間違いがあることに気付いたり、うっかりして確定申告書の提出を忘れていた方はいませんか。

間違いなどに気付いた場合には、次のような手続きをとる

必要があります。

なお、期限を過ぎて所得税や消費税の申告を行った場合、原則として、それによって納めることになった税額のほかに、その税額の一五%の無申告加算税がかかりますが、自主的に申告されますと、五%に軽減されます。

「修正申告」、「更正の請求」等の手続等でお分かりにならないことがありましたら、大島税務署に気軽にお尋ねください。

▽問い合わせ先

大島税務署
☎0997(52) 4321

国民年金だより

◆異動の際は、届出を忘れずに!

春は、就職・転職・進学など、異動の多い季節です。下記のような場合は届出が必要になりますので忘れずに提出してください。

- ① 20歳になったとき
- ② 離婚や収入増で配偶者の扶養から外れたとき
- ③ 退職したとき
- ④ 配偶者に扶養されるようになったとき
- ⑤ 厚生年金保険や共済組合に加入する
- ⑥ 就職したとき

※手続きや相談の際は、年金手帳や印鑑を持参してください

鹿児島社会保険事務局年金課 ☎099-812-0165

住宅用火災警報器の設置義務

住宅火災による人的被害を軽減するため、すべての住宅に「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられます。

- ▽適用時期
 - ・新築の住宅
 - 平成18年6月1日から
 - ・既存の住宅
 - 平成23年5月31日までに設置

▽設置場所

- ・就寝の用に供する居室（寝室）
- ・寝室がある階の階段など
- ▽消防署・消防団が販売することはありません。悪質な訪問販売にご注意下さい。

**事業所の皆様へ
労働保険年度更新手続きのお知らせ**

労働保険（労災保険・雇用保険）の年度更新手続きの期間は、四月一日から五月三十一日までとなっています。この期間中に、平成十八年度の確定保険料と平成十九年度の概算保険料の申告・納付を行ってください。

また、平成十九年四月一日から、石綿健康被害救済のため

の「一般拠出金」の申告・納付が始まります。労災保険

適用事業場の事業主のかたは、労働保険料と併せて申告・納付していただくこととなります。

▽問い合わせ先
鹿児島労働局・労働保険徴収室
☎099(223)8276

サトウキビ生産者の皆様へ

喜界町糖業振興会では、平成18年度からさとうきび増産プロジェクト基金事業を実施

しています。この事業は、経営・生産基盤の強化や生産技術の向上を図るための施策を総合的に支援し、サトウキビの生産向上と関連産業の安定的な発展に寄与することを目的としています。機械化の推進や地力増進対策として株摘え機、サブソイラ、プラソイラ等、五十万円未満の機械の導入について3分の2以内での助成を行います。助成対象者は三戸以上の農業者で組織された団体です。詳細については下記連絡先までお問い合わせ下さい。

▽問い合わせ先
町産業振興課（喜界町糖業振興会事務局）≡糖業係 岡田 田
☎(65)1456（同課直通）

**鹿児島県議会議員
選挙のお知らせ**

平成19年4月8日(日)は鹿児島県議会議員選挙の投票日です。

告示日：平成19年3月30日（金）

投票日：平成19年4月8日（日）

期日前投票：平成19年3月31日(土)～
4月7日(土)

期日前投票場所：役場コミュニティーセンタートレーニング室

教育委員会のつづら

**町民300人詰めかける！
～奄美パーク喜界町文化講演会～**



大島紬を来て舞台上に立つ
宮崎緑奄美パーク園長

山下聖子の歌声でオーブン。声量豊かで情感たっぷりの島唄で、ステージを盛り上げました。

現在、喜界島はサトウキビの刈り入れ時期とあって会場の入りに影響があるかと思われましたが、観衆は奄美を代表する唄者の島唄と貴重な講演に魅了され、大満足の様子でした。

自然休養村管理センターで二月十七日、奄美パークの宮崎緑園長を招いて「元気がでる島おこし」と題する特別文化講演会を開催いたしました。当日は、NHK「ニュースセンター9時」で初の女性キャスターを務めた宮崎緑氏を一目見ようと約三百人の町民が会場に詰めかけました。同氏は国際政治学・政策情報学が専門。その豊富な知識を生かし、近年の各国の動向などを交えながら「島おこし」について講演しました。会は、湾小二年の界眞子さんと奄美の唄者・松元良作&

お詫びと訂正

広報きかい2月号12P「農家のみなさんへ」の5行目に誤りがありました。お詫びして訂正します。

●環境を守ることでなく「土づくり」や↓環境を守ることで「土づくり」や

喜界歌壇

手水鉢姑病みてより水涸れて
鳥影もなく棕櫚の葉揺るる

嶺倉 祝子

まさぐりて書読む人に吾が心
とどけと点字打ちつづけおり

北島 シナ

水鳥の芋田を高く飛びゆけば
思う鳥インフルエンザの事

有村 道子

緋寒桜季節を知りて咲き初め
ば一年去りし月日の早さ

竹田ヨシ子

水色の一輪挿しに咲ける花わ
が足り無さを許してをりぬ

平尾 チヨ

終戦後稲田の水を守らんと夜
を徹して番をせし日々

屋良ミノ子

夏冷たく冬温かりし湧水のあ
りがたき蛇口心して縮む

美代 イシ

水涸れし鉢のつゆぐさ花咲き
て旅の途中の我を迎えり

郡 市子

干魃に泣きし世は去り地下ダ
ムの水の恵みを鳥は受けつつ

弥島 幸子

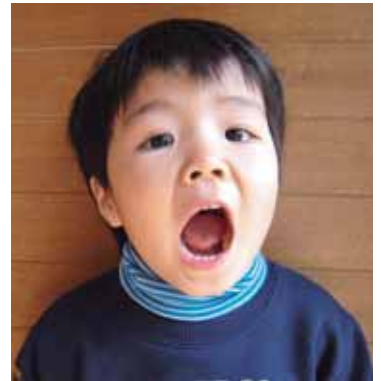


目指せ！笑顔輝く 元気な喜界っ子

●むし歯0のお友達＝平成18年12月健診



上堂園遥香ちゃん



岩松 敬志くん



谷村 麻衣ちゃん



西岡 滉貴くん



中村 友ちゃん



浜田 叶夢くん

こんにちは
赤ちゃん

戸籍の窓

2月届出

指編みのモヘアの首巻きフワ
フワと手ざわり温しまとうも
樂し 武田 幸子
照り降りのためたう日々の続
きいて落葉しぐるる路地を抜
けゆく 林 蓮香

氏名	保護者	住所
田中 美麗	信一 博	赤 湾
竹島 太陽	英樹	中 里
三幸 琳心	秀人	赤 連
新垣 海璃	浩二	羽 里
榮 悠人	裕之	加納 綾子
柏原 秀久	武久	福島 テイ
廣瀬 義浩	義浩	赤崎友三郎
中山 奏良	義浩	浦原 村田 エイ
		繁多 テイ
		川村 ヒデ
		小野津 坂 嶺

いつまでも
お幸せに

氏名	保護者	住所
松田 昇平	犬養 正子	先 山 村田 省三
米田 順子		湾 湾

社協だより

■香典返し

先 山 村田 省三
湾 湾 犬養 正子

ごめい福を
お祈りします

……喜界町の推計人口……

(平成19年2月28日現在)

世帯数……3,757戸 (-7)
 人口……8,493人 (-7)
 男 ……4,014人 (+4)
 女 ……4,479人 (-11)
 —— () は前月比——